

わかやま母親通信

第 107 号 2023 年 9 月 9 日発行

発行 和歌山県母親大会連絡会 事務局 和歌山市小松原通 3 の 20 和歌山県教育会館内
和教組 TEL073-423-2261 FAX073-436-3243 母連メール：w_haharen@wkn.or.jp

生命を生み出す母親は

生命を育て

生命を守ることをのぞみます

2024. 9. 28(土)全体会～29(日)分科会 於:和歌山市内 HP 和歌山県母親大会

第 69 回日本母親大会 現地実行委員会準備会開催

9 月 9 日(土)14:00 より、県民文化会館特設会議室に於いて、2024 年第 69 回日本母親大会 in 和歌山 現地実行委員会準備会を開催しました。

これまでは、全県代表者拡大会議で、全県的な意思統一、各郡市母連や加盟団体内での組織づくり、早期に準備すべき諸課題に取り組んできましたが、本日から、「大会成功」へ協力していただける新加盟団体(個人も含む)とともに、意思統一を図り、諸準備を進めていきます。

これまでに準備できている事を整理し、今後の取組みについて提起します。

会場

9/28(金)全体会 和歌山県民文化会館大ホール(2000 人規模)＋小ホール(予備)
9/29(土)分科会 和歌山城ホール大ホール・小ホール・大会議室(1350 人程度)
プラザホープ(全館) 4～5 室(450 人程度)
ビッグ愛(全館) 6 室(580 人程度) 計 2380 人

*仮押さえの会場もありますが、一応押さえられたのでひと安心です。



形式

全体会は会場とオンラインのハイブリッド方式です。(分科会は会場のみかな?)
(2Pへつづく)

明日へ

県母親大会での提起より ……今、日本は軍事大国化に邁(まい)進

し、77 年守ってきた平和憲法を投げ捨てようとしています。「子どもたちに今日と同じ平和な明日を」という当たり前の願いすら危うくなっています。人類の存亡をかけた核兵器禁止条約が 2017 年に国連で採択され、2021 年に発効しました。しかし、多くの被爆者の眠る広島で先日(2023 年 5 月 19 日)発表された G7 核軍縮に関するビジョンには核兵器禁止条約への言及がないばかりか、核兵器を正当化する言葉が並び、世界の分断と対立は一層深まっています。

2024 年の第 69 回大会は、新たな戦前にするのか、平和を守りきるのか、日本が岐路に立つ時期に開催されます。平和とくらしを守る全国の運動や取り組みを持ってきてもらい、和歌山の取り組みや運動の歴史を知ってもらいましょう。私たち自身を勇気づけ、全国の仲間との連帯を確認し、知恵と力と経験を出し合う大会にしましょう。日本を「新たな戦前にしない」ために、みんなで歩み続けましょう。 **県母連会長 S.Y.**

記念品(和歌山県の物産)候補探し

10月の実行委員会で選定、12月の「母親しんぶん」で紹介・1年間の販売開始となりますので、今、県内の物産品の中から選んでいる最中です。9月末までに、推薦リストを作り、日本母連へ送付します。(推薦品は、まだ間に合いますよ。

9月中旬に県事務局へ)

協力団体(個人も)への依頼状送付・組織づくりの取組み

県母連も、取組み中です。各郡市母連・団体でも進んでいるでしょうか。

では、本日の「準備会」を経て、2024年1月20日の現地実行委員会立ち上げまでの取組み・諸準備について、確認していきます。

- 1 全体会講演内容・講師の希望・推薦
- 2 全体会オープニング(10分)・文化行事(20分)の出演者の選考
- 3 設営分科会の希望・助言者の希望・推薦
- 4 特設分科会・若い世代企画などの希望・案作り
- 5 見学分科会のコース・内容の案作り(日本母連より、3か所・4時間程度と指示有)



新加盟団体にもお願いし、全加盟団体に上記5点のアンケートを実施します。来年1月20日の現地実行委員会には、上記についての「和歌山案」をまとめ、日本母連へ送付しなければなりませんので、アンケートの〆切を10月中とし、11月中旬には、現地運営委員会を開き、中間の整理をしたいと思います。

今年の「日本母親大会 in 山口」のちらしも参考にしながら、私たちを取り巻く情勢や諸状況、要求運動を念頭に、ご意見を出していただきたいと思ひます。

各郡市母親大会の開催予定一覧

| | 伊都 | 那賀 | 和歌山市 | 海草 | 有田 | 日高 |
|---------|-----------------------------------|------------------------|------------------------------------|-------------------|---|-------------------------------------|
| 開催日 | 10/29日 | 11/11土 | 9/2・土 | 10/14土 | 9/30・土 | 9/17・土 |
| 予定会場 | 伊都教組 | 桃山会館 | 和市教組 | 海草教組 | 湯浅町セター | 日高教組 |
| 内容・講師など | DVD視聴67 身近な食べ物 なかむら いづみ氏 | DVD視聴67 DVD「はだしのゲン」 | DVD 60年 講師;西本三平氏(寅さん会) 憲法 平和 | DVD視聴 後、藤白王子散策 | DVD視聴67 「食の安全を考える」→ 4分科会に 松永久視子氏 | DVD 60年 給食について考えよう DVD「希望の給食」 |

郡市母親大会の予定は、以上です。実のある大会となり、運動の広がり、要求の実現につながり、来年の日本母親大会へ発展させていきたいですね。

第 68 回日本母親大会 in 山口(11/25 全体会～26 分科会)に参加しましょう (詳しい内容は、日本母親大会のちらしをご覧ください)

今年の日本母親大会は山口市で開催されます。日本母親大会実行委員会での正式決定が遅くなったこともあり、会場確保が大変だったのだらうと思います。11 月末の開催となりました。まだコロナ感染症の終息には至らない中ですので、日程的にも昼食時間を挟まない形ですが、分科会数が昨年より増えています。

今回の大会が、来年の「第 69 回 in 和歌山」の参考になりますので、和歌山県からの会場参加も、ぜひお願いしたいと思います。(各母連で 2～4 名ほど)

25 日全体会のオンライン参加には、各郡市母連でサテライト会場設営をお願いしたいと思います。もちろん個人あるいはグループでのオンライン参加も受け付けます。26 日分科会は、会場参加だけになります。日本母親実行委員会では、「昨年のように、いくつかの分科会だけでもオンライン併用に」との意見も出ましたが、山口の会場の事情もあり、とにかく設営費用などもかさみ大変だということで、採用されませんでした。

よって、会場参加の申し込みは、早めに各郡市母連或いは加盟団体を通じて申し込んでください。その際、参加希望分科会も伝えてください。(宿泊は、県事務局で 25 名分を予約しています) 見学分科会の申し込み締め切りは、9 月 18 日までに郡市母連を通じて県事務局へ必着です。遅れないようにお願いします。

参加券について 2 日間会員券…しおり代(300 円)込みで、3,300 円
1 日会員券 …しおり代(300 円)込みで、1,800 円
(オンライン参加も、同額です)

注. 小・中・高校生、大学生の参加は、「無料」
障がい者 「500 円」(介助者は無料) 事前申し込み
手話通訳(全体会・記念講演)・車いす使用＝事前申し込み

会場参加についての県母連からのお願い

来年「日本母親大会 in 和歌山」の直前ですので、
1 「〇〇についてよく見てくる」目的や役割を持って参加していただきたいと考えます。但し、分科会については、本人の希望を尊重します。
2 見学分科会は 3 か所ですが、例年どの分科会も各県 1 名の参加になります。来年の見学分科会を受け持ってもらえることになるだろう和歌山市、海草、有田から、視察を兼ねて参加していただきたいので、3 郡市からの申し込みを優先いたします。
以上、ご了承ください。



70年間続いてきた女性たちを中心とした平和運動の集い 母親大会 あ・れ・こ・れ

*なぜ、女性たちが中心となって始まった平和運動は、“母親大会”と名付けられたのでしょうか。

戦後、日本国憲法によって、女性も、男性と同等の権利を保障されたことに勇気を得て、「婦人民主クラブ」を始め、たくさんの婦人団体ができ、「国際婦人デー」を開催し、「民主日本建設婦人大会」なども開かれました。そこには、戦前に比べれば多くの女性たちが参加しましたが、全女性数から見れば、ごく一部の自由を自覚して行動できた「進歩的」な人たちだったことでしょう。

戦前からの家父長的家制度の中に閉じ込められたまま、「夫＝主人」の意に従い、台所で一日中家事をし続け、家族の世話や介護、そして家業に明け暮れていた女性が圧倒的多数であったことでしょう。

そうした主婦たち、母親たちが社会に目を向けるきっかけとなったのは、アメリカのビキニ水爆実験に端を発した「原水爆禁止」の署名運動でした。野火のように全国に広がった「原水爆禁止」の願いは、世界の女性たちと手をつなぐ「世界母親大会」の開催まで実現させました。「母親大会」の名称はそこで使われたわけですが、その後、日本各地で「〇〇母親大会」は生まれ、「核戦争の危機から子どもたちを守ろう」と願う人ならだれでも参加できる大会・運動として今日まで続けられてきているのです。



*「ジェンダー平等」が言われている今、もう「母親大会」は古いのでしょうか。

「〇〇母親大会」は、その時代の運動から生まれた貴重な「固有名詞」です。表面的に言葉をとらえないで、その名の歴史的な重みや果たしてきた役割に心を向けたらどうでしょう。そして、日本の現状の中で、平和を守るために果たす母親大会の役割は、ますます重要になっているのではないのでしょうか。

ちなみに、ジェンダー平等度連続13年間1位のアイスランドでは、「女性だけの1日スト」を成功させ、女性の政治参加を促進するため、「女性だけの政党」を立ち上げて今に繋げてきたのだそうです。こう知れば、ジェンダー平等後進国日本の女性運動は、まだ不十分だと思いますが、どうでしょう。